


いなぎ 社協だより

第178号 令和2年12月20日

発行：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 所在地：〒206-0804 東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内
電話：042-378-3366 FAX：042-378-4999 ホームページ：http://inagishakyo.org 

こんなことで困っている方、身のまわりに気になる方はいませんか？

ヘルパーやデイサービスを利用したいけど利用の仕方が分からない



郵便物の内容がよく分からなくなってきた

家賃や電気代などの支払いを忘れてしまう



預貯金通帳や印鑑をよく失くしてしまう

頼れる親族は近くにいないし・・・
誰に相談したらいいのかな・・・

「あんしん・いなぎ」は、高齢の方や障害のある方が地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスの利用に関するお手伝いをします。

いなぎ社協だより 第178号 もくじ

あんしん・いなぎ	1～3
ふれあい通信1月号	4～5
ひきこもりサポーター養成講座を開催しました	6
稲城市社会福祉協議会 表彰式	7
ピックアップ！稲城 ひと・まち	8

稲城市福祉権利擁護センター
あんしん・いなぎ
をご存知ですか？



稲城市福祉権利擁護センター“あんしん・いなぎ”は以下に紹介する事業を通じて、高齢の方や障害のある方などが住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、既存の福祉サービスなども利用しながら個人の自己選択、決定を尊重する視点でお手伝いをします。

●福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分ではない認知症高齢者や知的障害、精神障害のある方を対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などのお手伝いをします。

※相談は無料ですが、契約後の支援は有料です。

福祉サービスの利用援助（基本サービス）

- ①福祉サービス（ホームヘルプサービスやデイサービスなど）の利用に関する相談や情報提供、利用手続きや利用料の支払いなどの援助
 - ②事業者から提供されているサービス内容の確認や、苦情申し立ての援助
 - ③市役所などから送られてくる郵便物の確認と必要な事務手続きの援助
- ※できないこと：施設入所や入院などの契約行為、身元保証人など

1時間
1500円

日常的な金銭管理サービス（オプション）

- ①年金や福祉手当を受け取る手続きの援助
 - ②家賃や医療費、公共料金などの支払い
 - ③日常的に必要な預貯金の払い戻しや預け入れ、収支計算などの援助
- ※できないこと：債務整理や預貯金の資産運用、不動産売買、買い物など

※預貯金通帳を社協が保管して金銭管理を行う場合の利用料は、2,000円（1時間）となります。また、1時間を超える支援の場合は、30分ごとに600円が加算されます。

書類等預かりサービス（オプション）

- 契約している金融機関の貸金庫に年金証書、権利証、預貯金通帳（日常的に使用しない通帳）、実印などを保管
- ※お預かりできない物：有価証券、貴金属、絵画や彫刻、遺言書など

1ヶ月
1000円

※日常的な金銭管理サービスと書類等預かりサービスは、基本となる福祉サービスの利用援助に付随するサービスですので、それぞれ単体での利用はできません。

●サービス開始までの流れ

手続きの流れ	手続きの内容
①利用相談	電話や来所にて相談をお受けします。本人や家族からの相談だけでなく、地域包括支援センターやケアマネージャー、民生委員などを通じた相談もお受けします。
②利用申込・ガイドライン調査	業務担当者が自宅を訪問し、事業の説明をします。困りごとなどを確認し、利用を希望される場合には利用申込書を書いていただきます。その後、「専門員」が訪問し、困りごとに対してどのような援助ができるか、また、利用契約できるかどうか判断するための調査を行います。
③支援計画の作成	本人の希望に基づいて、専門員が想定される支援を行いながら支援計画を作成します。
④契約	約束ごとや支援の内容などを確認していただき、納得していただいたら利用契約を結びます。契約後は担当の「生活支援員」が支援計画に沿ってお手伝いします。

※相談や支援計画の作成は無料です。契約後の支援から有料になります。詳しくはお問い合わせください。

●相談事業 (無料)

高齢の方や障害のある方とそのご家族を対象に、暮らしの中の困りごとや将来の不安などの相談に無料で応じます。

- ①福祉サービスの利用に関する相談
- ②判断能力が十分ではない方の権利擁護相談
- ③成年後見制度の利用に関する相談
- ④苦情解決制度の利用に関する相談

●高齢者・障害者のための権利擁護相談 (無料)

弁護士による専門的な相談で、問題の解決にむけて支援します。

相談の内容

- 遺産相続や遺言、権利や財産の侵害、消費者被害、多重債務、成年後見制度など

利用の対象

- 高齢の方や障害のある方、またはそのご家族など

相談日時

- 毎月第3水曜日 午後1時30分～3時30分 (予約制)
※1組1時間まで、2組まで受け付けます。



●稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会

保健福祉サービスに関する苦情を受け付け、適切かつ迅速に解決を図ります。

- 【例えば】
- 事業所のスタッフに叩かれた
 - 作業スペースが整頓されておらず危険
 - 事業所に苦情を申し出たが、誠意を持って対応してくれない

申し立てられた苦情は、稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会が解決に向けて調査し、事業者との調整を行います。

「事業者には直接言いにくい」「苦情をどう申し出たらいいかわからない」という相談もお受けしますので、まずは電話でご連絡ください。

※取り扱えない苦情もあります。電話でご確認ください。

稲城市福祉権利擁護センター あんしんいなぎ

稲城市百村7 福祉センター2階 電話 378-5459
FAX 378-4999 メール kenri@inagishakyo.org

相談 あかね雲 行政書士事務所

成年後見 遺言 相談 離婚

その他法務書類作成手続

✿ 前職は福祉職 やさしい対応を心がけています。✿

稲城長沼駅3分 稲城市東長沼568-11 HPビル2F(代表)藤後淳一
(電話)042-202-8104 / (携帯)080-3346-4797



《会員募集中》

市内在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方は大歓迎です。現在約600名の会員が市内各所で働いています。会員になって生き甲斐のある生活を満喫しませんか？まずは入会説明会にご出席ください。

○毎月第2火曜日午後1時30分開始

公益社団法人 稲城市シルバー人材センター
稲城市東長沼2112-1 地域振興プラザ3階 ☎377-2212

ふれあい通信

ボランティア情報



1月号
第414号

令和3年
(2021年)

発行:社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 ボランティアセンター Eメール:vc@inagishakyo.org
所在地:東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内/電話:042-378-3800(直通)/FAX:042-378-4999

歳末たすけあい・ふれあい市にご協力いただきありがとうございました

毎年恒例の「歳末たすけあいバザー」。今年「歳末たすけあい・ふれあい市」と名前を変え、新型コロナウイルスの感染拡大防止を徹底するための対策をとり、11月18日(水)〜21日(土)の4日間開催しました。

期間中は天候にも恵まれ、事前予約・入替・定員制と新たな実施方法だったにも関わらず、延べ500名を超える沢山の方にご来場いただきました。期間中の参加や品物の提供等にご協力いただきました。ありがとうございます。



「つながる手づくり市」を開催します

ふれあい市でも好評だったボランティアの方の手作り品販売コーナー。今度はそのご寄付いただいた品物を、「つながる手づくり市」として、市内のふれあいセンターにて販売会を行います。日程は各ふれあいセンターにより異なりますので、詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。

【販売する品物例(一部)】

手作りの雑貨(マスク、布バッグ、小物など)



受験生チャレンジ支援貸付事業

中学3年生、高校3年生などの受験生がいる世帯に学習塾の費用や受験料の貸付を行います。対象となる学校に入学した場合は、申請により返済が免除されます。

- 塾の費用 20万円(上限)
- 受験料 27,400円[中学3年生](上限)
80,000円[高校3年生](上限)



※所得制限などの貸付要件がありますので詳細はお問い合わせください。

3年2月1日が最終締切り日です。資金貸付担当 ☎042-401-5294



認定こども園 子どもの森
矢の口幼稚園
《子どもの森》チャイルドケアセンター
学童クラブ 子どもの森

設置者:学校法人 子どもの森
Tel:042-377-7654/Fax:042-377-7609
〒206-0812 稲城市矢野口1753
http://www.yanokuchi.ed.jp

おうちでできる ボランティア 手作り品募集中!

ボランティアセンターでは、引き続き手作り品を募集しています。ご協力をお願いします。

【募集する品物】

手作りの雑貨(マスク、マスクケース、布バッグ、ポーチ、根付、フェルト小物、眼鏡チーン、キーケース、学校で使う袋もの(レッスンバッグ、給食袋、上履き入れなど)等
※マスクは大人用 縦13センチ×横11センチ 子ども用 縦11センチ×横9センチ程度目安。(いずれも折りたたんだ状態)
※レッスンバッグは縦約30〜35センチ×横約40〜45センチ程度目安。

【受付場所】

福祉センターまたは各ふれあいセンター

歳末たすけあい・ふれあい市をはじめ、つながる手づくり市、手作り作品の収益は、全額市内の福祉活動に活用させていただきます。

「介護支援ボランティア」 ポイント交換手続きは お早めに

エイトピア工房での「介護支援ボランティア」ポイント交換手続き出張受付は、11月30日(月)をもちまして、終了いたしました。

なお、2019年度分の介護支援ボランティア手帳(ピンク色)をお持ちの方で、評価ポイントへの交換を希望される方は、ボランティアセンターまでお持ちください。(ただし、交付金の振り込みは2021年4月以降になります)

※活動スタンプ10個未満は対象外です。また交付金を希望されない方は手続きの必要はありません。
▽持ち物 介護支援ボランティア手帳・印鑑・交付金振込先口座を認めるもの(通帳など)



介護支援ボランティア手帳



◇プチハンズ◇

プチハンズはボランティアの方々が講師となり、月1回行っている手芸の講習会です。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底して安全に開催するため、事前申込制とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、定員の変更または中止となる場合があります。

- ①1月「30センチの物差し入れ」
- ②2月「魔よけの唐辛子」を作ります。



30センチの物差し入れ



魔よけの唐辛子

▽日時 ①1月27日(水)②2月24日(水)いずれも午後1時30分から

※受付 午後1時から

▽会場 福祉センター2階

▽持ち物 裁縫道具 ※材料費が若干かかります。

事前申し込み制になります。参加希望の方は受付期間中にお電話にてお申し込みください。

▽申し込み受付期間

①1月5日(火)〜1月19日(火)

②2月2日(火)〜2月16日(火)

▽定員 各回20名(先着順)

※マスクの着用と咳エチケットをお守りください。

▽申し込み・問い合わせ

ボランティアセンター

電話 378-3800

目の不自由な方へ

点訳・音訳ボランティアグループのご協力により社協だより「点訳物」「音訳CD」を無料でお届けします。

必要な方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

電話 378-3800

①9/4(金)	オリエンテーション 地域共生社会・稲城市地域包括的支援について
②9/18(金)	ひきこもりの理解講座『8050問題から考えるお金と生活の支援』講師：阿部達明氏（ファイナンシャルプランニング技能士） *サポーター・市民対象（当日オンライン配信）
③10/2(金)	ひきこもりの理解講座『当事者・家族の体験談』 *サポーター・市民対象（当日オンライン配信）
④10/26(月)	『ひきこもりの方の心理、対応方法、演習』 講師：浜田雅子氏（臨床心理士） ●先輩ひきこもりサポーターの体験談
⑤11/10(火)	とまりぎ体験、まとめ・ふりかえり



ひきこもりサポーター養成講座を開催しました

この講座は、ひきこもりに悩む本人や家族に寄り添うサポーターを養成することを目的に実施しました。

- 『8050問題から考えるお金と生活の支援』では、キャッシュフロー表（&ライフイベント表）や家計表でお金の流れを可視化し、家族で収入・支出の課題を把握し、将来に向けて具体的な解決策を立てていく大切さを学びました。

- 『当事者、家族の体験談』では親のゆるがない姿勢の大切さや家庭を安心した場所にする事等の貴重なお話を聞くことができました。
- 『ひきこもりの方の心理、対応方法、演習』では、人との距離感を実技で体験し、居場所においての対応を学びました。先輩サポーターからは、現状の「とまりぎ」でのサポーターの役割についてお話しいただきました。

ひきこもりサポーターの活動

ひきこもりサポーターは、当事者

が「きつと受け入れてくれるだろう」と思えるような存在です。

対等であたたかく受け入れてくれるひきこもりサポーターとの信頼関係が、当事者が一歩を踏み出す原動力となります。さらに、社会に踏み出した後の安全地帯になります。

今回、受講していただいた方々には、今後「とまりぎ」でサポーターとして活動していただきます。

「とまりぎ」は、ひきこもりがちな当事者同士が交流でき、安心して自由に過ごすことができる居場所です。お気軽にご参加ください。見学もできます。

ひきこもりサロン「とまりぎ」

◆日時 毎月第2火曜日／第4木曜日
午後2時～4時（途中の出入りは自由です）

◆会場 福祉センター

◆活動内容 オセロやトランプをしたり、おやつを作ったり、のんびりと過ごしています。卓上ゲーム等の用意もしていますので、ご自由にお使いいただけます。



ひきこもり家族会を開催しています。～稲城ひきこもり家族会ぽの～

日時 毎月第3土曜日 10:00～12:00
会場 稲城市福祉センター 2階介護予防教室
参加費 300円
事前申込不要、途中参加・退席自由
おしゃべりで息抜きしたり、情報交換をしたりする交流の場です。

〈問い合わせ〉
在宅支援係相談支援 電話 378-3318
メール soudan@inagishakyo.org
※開催については、当協議会ホームページでご確認ください。

【問い合わせ】

在宅支援係
地域活動支援センター
電話 370-2480

●とまりぎオンライン 毎月第1火曜日 午後2時～2時30分
*会場になかなかお越しいただけない方などご利用ください。
参加希望者は、soudan@inagishakyo.orgにメールを送信してください。参加方法（zoomミーティング使用）とURLを返信します。詳細はお問い合わせください。



とまりぎキャラクター スズメちゃんとかかくん

稲城市社会福祉協議会表彰式

11月11日、石田副市长ご臨席のもと、当協議会の事業運営に多大な貢献をいただいた方々に対し、感謝状の贈呈を行いました。

ここに改めて御礼申し上げます。



表彰を受けた皆様

表彰を受けた皆様 (順不同)

【個人】

- 井出 和巳 様
- 遠藤 四郎 様
- 北田 充宏 様
- 中村 達也 様
- 芦川 光夫 様
- 上原 健次 様
- 高野 栄七 様
- 原田 正敏 様

【団体】

- 稲城市ダンススポーツ連盟 様
- 大石建設株式会社 大栄会 様
- 公益社団法人東京都宅地建物取引業協会府中・稲城支部 様
- 番場地蔵講 様
- 明治安田生命保険相互会社八王子支社稲城永山営業所 様

心温まるご寄付に感謝いたします

令和2年10月1日から令和2年11月30日まで

お知らせ

当協議会への寄付金は、所得税の寄付金控除及び個人住民税（市民税・都民税）の寄付金税額控除の対象になります。
※ご了解いただいた方のみお名前を掲載しています。

寄付者 (敬称略)

- 梶原秀夫
- 大丸自治会

- サンハイツ安達
- 小宮冴子
- 匿名4件
- 募金箱市内27か所

合計：116,070円

物品寄付者 (敬称略)

- 高野重吉
- 高野栄七

- 福島三利
- 中島富子
- 梶原秀夫
- 高野和美
- 松本玲子
- 芦川光夫
- 藤田
- 匿名3件

寄付の方法は3つあります。①窓口持参 ②振込 ③口座引落し

※新しい寄付の方法として口座引落しができるようになりました。詳細はお問い合わせください。

稲城市社会福祉協議会専門相談

- 相談場所 稲城市福祉センター（百村7番地）1階 第1相談室
- 予約先 稲城市社会福祉協議会 電話 042-378-3366 FAX 042-378-4999

相談の種類	内容	日程	時間	予約
心配ごと相談	民生・児童委員が生活の中で困っていること、悩んでいることを伺います	毎月 第1・3水曜日	10:00~12:00	不要
高齢者・障害者のための法律相談	弁護士が権利擁護に関する相談をお受けします	毎月第3水曜日	13:30~15:30	要
ピアカウンセリング	同じ障害を持つ相談員が「仲間」として、悩み事を伺います	予約時に日程はご相談ください。		要
ひとり親家庭カウンセリング相談	カウンセラーがひとり親家庭の方を対象にしたカウンセリングを行います	毎月 第2・4土曜日	13:00~16:00	要
心の悩み相談	相談支援専門員が心の悩みやひきこもりの生活で悩んでいることを伺います	予約時に日程はご相談ください。		要

※相談で伺ったプライバシーに関する秘密は厳守します。※相談は全て無料です。



市内で活躍する個人やグループなどを紹介します。

傾聴グループ 『チーム・パンダ』



「おしゃべりサロン」にて

『チーム・パンダ』は、当協議会主催の傾聴ボランティア養成講座1期生からなるボランティアグループです。名前には、可愛らしく親しみやすい誰もが知り、声をかけたくなるような存在になるようにという願いが込められています。

活動は、2011年3月より毎月1回(第2水曜)福祉センターで行っています。

『チーム・パンダ』は4名で、傾聴の技術を生かし、障害者地域活動支

援センターの「おしゃべりサロン」のプログラムに参加しています。

毎回いろいろなメンバーのお話を伺い、新しい知識や流行のもの等を教えていただくことも多いです。メンバーとのふれあいや毎月の活動も楽しいひとときです。

この新型コロナウイルスの時期は、対面での傾聴は難しいですが、ソーシャルディスタンスをとりながら、少しでもメンバーのお役に立てればと思います。

これからも、引き続きメンバーのお話に耳を傾けて、お話ししていただくことで、心のガス抜きをしていただき、メンバーに必要とされる限り傾聴活動を継続したいと考えています。

稲城市障害者地域活動支援センター
(通称 地活)とは...

障害のある人たちが、地域で安心して心豊かに暮らせるように相談、日常生活や地域交流の支援をしていくことです。家族、ボランティア、関係機関、地域の人たちと、ともに支え合い、お互いが自分らしく生き生きと過ごせるように応援します。

社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 各係の直通電話・E-mailをご利用ください。
E-mail soumu@inagishakyo.org HP <http://inagishakyo.org>

〒206-0804 稲城市百村7 稲城市福祉センター内 ☎042-378-3366 FAX042-378-4999

総務係 soumu@inagishakyo.org ☎042-378-3366
総務・福祉センター管理・貸付事業

地域福祉係 (ボランティアセンター) vc@inagishakyo.org ☎042-378-3800
会員募集・ふれあいセンター・歳末たすけあい運動・防災倉庫整備事業

福祉権利擁護センター「あんしん・いなぎ」 kenri@inagishakyo.org ☎042-378-5459
地域福祉権利擁護事業・成年後見制度

在宅支援係 FAX042-379-3722
●相談支援☎042-378-3318/地域活動支援センター☎042-370-2480 soudan@inagishakyo.org ●ハンディキャプ☎042-378-8426/ヘルパーステーション☎042-378-8211/ファミリー・サポート・センター☎042-378-5551 zaitaku@inagishakyo.org

通所事業係
生活介護事業●通所訓練室・梨の郷 ☎042-379-3201 tsuusho@inagishakyo.org 就労継続支援事業●エイトピア工房(焼き菓子、パンの製造・販売等) 稲城市平尾1-9-1 複合施設ふれんど平尾内 ☎/FAX042-350-1891 eightpia@inagishakyo.org ●ゆう芳の里 稲城市坂浜3165-3●喫茶 陽だまり(喫茶店) 稲城市向陽台6-7 城山文化センター内 ☎/FAX042-379-5231 hidamari@inagishakyo.org

高齢者無料職業紹介所「はつらつワーク稲城」 hatsuratsu@inagishakyo.org ☎042-379-1333/FAX042-370-2321
稲城市東長沼2112-1 稲城市地域振興プラザ4F

24時間365日態勢 **いなぎ 有限会社** **稲城防災設備**

住宅用火災警報器や防犯カメラも安全・安心 誠実対応の私どもにお任せ下さい
価格も納得出来るまで調査し、最後にご相談ください 消防設備の事なら全てお任せ下さい
専門担当者が各種ご相談に丁寧に対応致しますので、お気軽にご相談ください
☆共同購入のご相談 ☆現地調査のご相談 ☆その他全て誠実に対応させていただきます

<http://www.inabou.co.jp> 東京都稲城市東長沼2113-5
TEL. 042(377)6667 FAX. 042(377)6698

ボクはTVでお馴染みの
コックワフンの小次郎です